

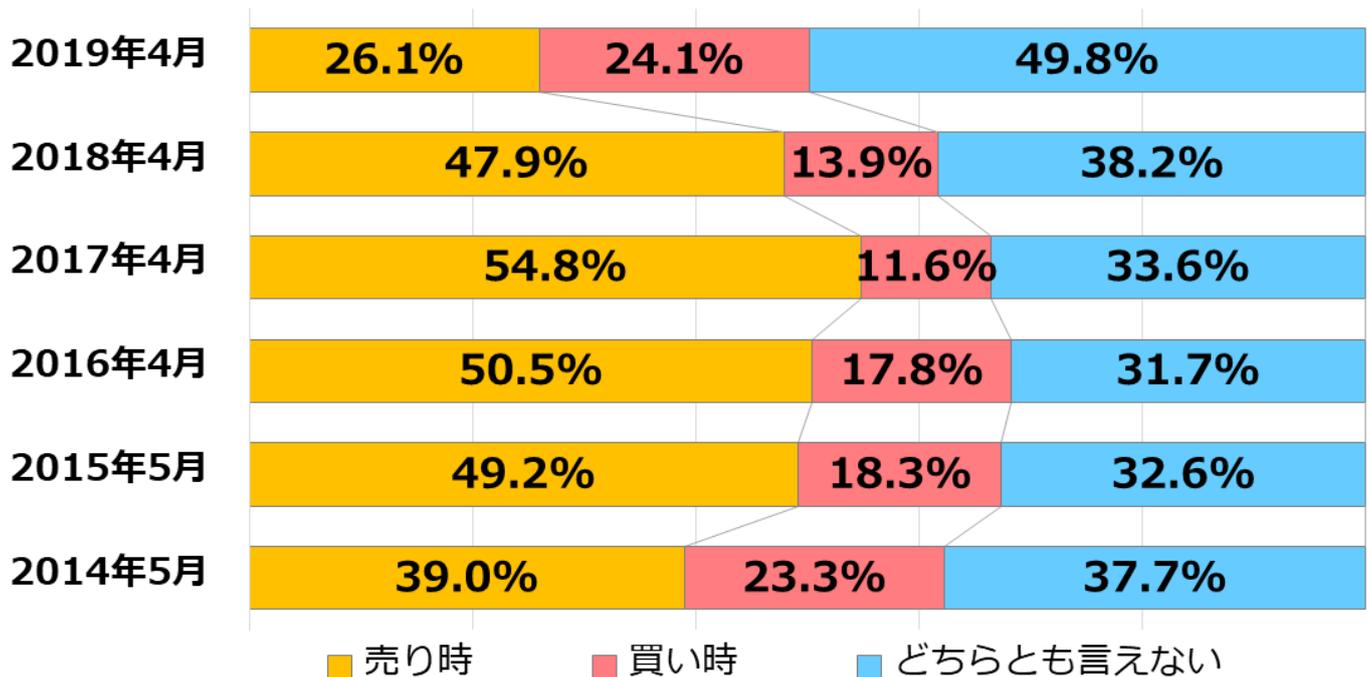
不動産投資に関する意識調査（第11回）

現在の市況をどう思う？「売り時」は大幅減、融資情勢の悪化で不動産投資家のスタンスに変化

不動産投資と収益物件の情報サイト「健美家（けんびや）」を運営する健美家株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：倉内敬一）では、同サイトの会員を対象とした「不動産投資に関する意識調査（第11回）」を実施いたしました。

毎年アンケートを行っている「今は『売り時』か『買い時』か」の質問については、過去5年に渡って優勢だった「売り時」が大幅に減少し、「どちらとも言えない」が49.8%で最多となりました。金融機関の融資が厳しくなった背景を受け、物件価格の下落を期待する不動産投資家たちが、「様子見」に回っている様子がうかがえます。

また、2018年10月以降に物件を購入した人への買い方に関する質問では、「現金で購入」が31.1%と過去5回で最も多い結果に。現金で買った物件の種別は「区分マンション」、「戸建賃貸」が1位と2位となり、市場の推移を見守りつつも、「買える物件を買っていく」という投資家たちの姿勢が垣間見える結果となりました。



『不動産投資に関する意識調査（第11回）』 <https://www.kenbiya.com/prc/a201904>

【調査要綱】 調査期間 : 2019年4月24日（水）～5月8日（水）
 調査方法 : インターネット上でのアンケート回答
 調査対象 : 健美家(けんびや)登録会員約81,000名
 有効回答数 : 522名

健美家（けんびや）は、収益物件の紹介、著名な不動産投資家によるコラム、全国の大家さんのブログ集、セミナー情報等、「不動産投資にかかわる多くの人たちに役立つ情報」を提供している不動産投資の専門サイトです。
[⇒https://www.kenbiya.com/](https://www.kenbiya.com/)

■お問い合わせ 健美家株式会社 広報室 E-mail: press@kenbiya.com
 ※調査データを引用する際は「不動産投資と収益物件の情報サイト 健美家（けんびや）」と明記をお願いいたします